

# けやきニュース

## 新年度に向けて

施設長 萩原 淳子

このコロナ禍の中、「家族にお子さんや、高齢の方がいる方は一層不安な毎日だ」と思いました。けやきホームズでも出勤を減らすことがで、ある部署はほとんどありません。皆必死で介護や保育を維持する為に出勤しております。

現場では防疫のための消耗品、備品が不足しています。行政より備蓄されたマスクの配布がありました。また、石田後援会長より「これからが長い道のりだ」と思いました。職員の気持ちがくじけないよう既に支援金の支給をしましたが、法人としてできる限りのことは行っています。また、石田後援会長よりがんばっている職員に何か報いることを、どのようにお言葉もいただき検討中です。

しかしながら「イサービス利用者も自粛する方や、他の新規利用者も減ってきています。行政より備蓄されたマスクの配布がありましたが、まったく足りません。購入費の補助制度もありましたが、期限が短く、何とか納入された帳票をかき集めて申請することができましたが、これからのことを考えると補助金より現物が確実に納入されるルートを確保してほしいのが切実な願いです。医療関係者を始め大切な生活を維持するために奮闘する方々と同じく、地域が必要とする福祉事業継続のために

やきの職員も家族を抱えながら、それぞれにがんばっております。

四月一日、令和二年度の入職式が行われました。今年は新型コロナウイルス感染防止の為、内容を短縮し席の間隔を空け、定期的な換気をして臨みました。昨年度途中から入職した職員、近日入職の職員も含め総勢十名を新たに迎え入れることができ、大変心強く感じます。一人ひとりが熱意に燃えており、今後の活躍を期待しています。

皆様のご指導を承ります  
ようお願い申し上げます。

No.68

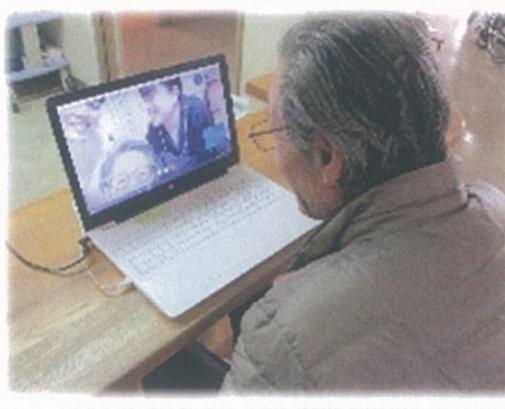
令和2年5月30日発行  
社会福祉法人 弘優尽会  
発行責任者 萩原 淳子  
〒336-0031  
埼玉県さいたま市南区  
鹿手袋 7-13-4  
TEL 048-710-6888  
FAX 048-710-6890  
<http://www.koyuzinkai.com>  
koyuzin@m08.alpha-net.ne.jp



N・T



# ビデオ通話面会 (スカイプ面会)



現在、新型コロナウイルス感染防止の為面会禁止をお願いしており、「ご家族様には大変ご心配をおかけして申し訳ありません。施設としては万全な感染防止を今後も実施していきます。

けやきホームズでは、対面での面会ができない代わりに、ビデオ通話での面会を開始しました。まだ試行段階で面会日時の制限等がありますが、是非利用して頂ければと思います。

ビデオ面会でのご様子は、久しぶりにお互い顔を見て普段は見せないような嬉しそうな表情をされる姿がありました。離れていても「家族の絆の強さを改めて実感しています。

尚、ビデオ通話による面会の様子については、四月二十六日付の埼玉新聞に掲載されました。

困難な時期にどのようなサービスを提供できるか、日々頑張っている職員と共に考え、実現していきたいと思っています。

N・T



## 桜を見る会

残念ながら今年はコロナウイルスの影響もあり、お花見へ出かける事が出来ない為、利用者様に少しでも雰囲気を感じて頂きたいと思い折り紙で桜の切絵を作り鑑賞して頂き写真撮影を行いました。笑



顔で「キレイね」と喜ぶ方、写真を撮る時にポーズをとられる方など、皆様に少しでも楽しんで頂けたかなと 思います。 M・T



## 節分

二月三日に行った節分では、職員が鬼となり利用者様に飴やラムネを投げて頂き、厄払いをしました。月に一度の行事という事もあり皆様真剣な表情で取り組み、やられた鬼を見て笑顔も多く見られたと思います。

鬼を退治して今年一年の福を呼び込むことだと思います。

皆様の健康を職員一同願っております。 H・H



## お菓子パーティー



感染症の影響で今年は施設内で職員が用意したこと、自ら手に取り、あつという間に間食されていました。プリンやゼリーなど軟らかい物も用意したので皆さん喜んで頂けたと思いました。笑顔がたくさん見られ職員一同も嬉しく、準備した甲斐があったと思いました。 F・M



お菓子やジュースを提供しました。  
お菓子やジュースを提供しました。

普段食べる事のないポテトチップスやジュースなど、自ら手に取り、あつという間に間食されていました。プリンやゼリーなど軟らかい物も用意したので皆さん喜んで頂けたと思いました。笑顔がたくさん見られ職員一同も嬉しく、準備した甲斐があったと思いました。

F・M

# ナースだより

桜の季節も終わり、新緑のきれいな季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

先日特養では、春のお茶会という行事がありました。甘い水ようかんやスナック菓子など、普段食が進まない利用者様も喜んでいる姿がとても微笑ましく印象的でした。

さて、今年は、新型コロナウイルスの感染拡大で、特養では色々な対策を行っています。手洗い、うがい、手指消毒、検温、手すり等の消毒など厳重に予防しています。そして毎日規則正しい生活を中心掛けています。これからも職員が力を合わせ利用者様が安全で健康に、そして穏やかな毎日を送れるよう努めています。

Y・K

## デイサービス



これから、季節の変わり目にもなる梅雨に入り、体調など崩さないよう気を付けていきましょう。A・Y



「怖い鬼だね。」ではなく「かわいい鬼だね。」と、利用者の皆様からとても好評の鬼でした。



皆様とともに上手に新聞紙をかごにいれて楽しそうに参加されています。また、かごの後ろに段ボールで作った鬼は



「鬼退治玉入れ」を行いました。制限時間30秒のうち鬼の顔がついたかごに丸めた新聞紙を何個入れることが出来るかというゲームになります。



さわやかな初夏の風が吹く頃になりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、2月3日は毎年恒例の「節分豆まき」を行いました。朝から、利用者の方もはりきっていました。

また、この日の回食も節分にちなんだメニューの恵方巻でした。皆様とても美味しい召し上がり下さいました。回食もたくさん食べて力がついた所で、さあ、お楽しみの「節分豆まき」の始まりです。大きな音を立てながら、皆様の前に赤鬼と青鬼が登場しました。「鬼は外。福は内。」と言葉掛け声とともに皆様一生懸命鬼に向かってしていました。

# 包括支援センター

「コグニサイズ」をご存じですか？全身運動と認知課題を組み合わせた、認知症予防を目的とした取り組みのことです。例えば、両足で立った状態から、①右足を右横に出す、②右足を元に戻す、③左足を左横に出す、④左足を元に戻すステップを一セットとして繰り返しながら、三の倍数のステップの時に拍手をします。YouTube の読売オンラインチャンネルでも開設動画が見られます。自宅で出来るコグニサイズでいつでも外出できる元気を維持していきましょう♪ K・M

あります。



今年度は新一年生を過去最多数迎え入れ、全体の学年が下がり新年度をスタートしました。

緊張しながら始まった

新入生交流会では、在室生の優しさに包まれ緊張が解け、交流会後半には早く

モクラブが一つとなり驚きました。

現在登室人数が減り、クラブ室が広く感じますが、その分普段気付かない発見や、今できることを改めて振り返り、児童の安全を第一に保育を行っています。

Y・S

児が少なく、ちょっと寂しい日々が続いています。それでも子どもの日は明るく祝おうと、熊さんに変身した先生、可愛い金太郎さんと相撲で勝負です。寄り切られては天を仰ぎ、けやきの大きな鯉のぼりを見上げながら、子どもたちの健やかな成長と、一日も早くみんなの笑顔がそろうことを探りました。E・I

保育園

令和になつて初めての新年度がスタートしています。

今年度は新しいお友達を6

名迎えましたが、緊急事態宣言による登園自粛のために園

が少なく、ちょっと寂しい

日々が続いています。それでも子どもの日は明るく祝おうと、熊さんに変身した先生、可愛い金太郎さんと相撲で勝負です。寄り切られては天を仰ぎ、けやきの大きな鯉のぼりを見上げながら、子どもたちの健やかな成長と、一日も早くみんなの笑顔がそろうことを探りました。E・I

編集後記

ガスも電気も停止した 3.11 を経験した私達ですが、今回の新型コロナは目に見えないダメージをじわじわと与えてきます。

ホッと一息つきたい時、けやきホームズのインスタグラムにお越しください。癒しの仕草がいっぱいです。

編集委員／ 清水・佐田  
題字／ 遠藤初代施設長

居宅介護支援センター

感染症の拡大により、生活・活動の多くの場面で制限が課せられています。けやき百歳体操、介護予防教室においても活動を自粛させて頂いております。皆様におかれましても感染回避すべく、手洗い・うがいの慣行と健康に留意し過ごして頂きたく思います。また、地域活動の再開時には皆様にお知らせさせて頂きたいと思います。

H・K